

「令和４年度 大磯町森林環境保全研修」参加者募集要項

令和元年度から３年度に開催しました「大磯町自伐型林業研修」をふまえ、大磯町の森林活用・保全のさらなる発展を図る研修を次のとおり開催いたします。

■開催趣旨

大磯町は町の面積の約三分の一が森林で、かつては薪炭林として活用されていました。しかし近年は森林のほとんどが放置され、ヤブ化し、ナラ枯れ病が広がるなど荒廃が進んでいます。森林を良好な環境に保つには、森林を適切に活用し管理する必要があります。そこで大磯町では、森林活用の担い手を育成するために、自伐型林業研修を開催し、小規模で持続的な林業を行う上での基本的な技術を学ぶ研修を行ってきました（伐倒・造材・搬出・作業道開設など）。

森林を持続的に活用するためには、前述の基本的技術に加えて、様々な配慮も必要となります。それは、土中環境の改善（土の中の水と空気の流れの改善）という視点を持って、土地を傷めず土地を育てていく細やかな配慮です。そうした配慮を行うことで、森林の環境が良好に保たれ、また、いったん荒廃してしまった森林の修復も可能となります。

■研修内容・日時・費用

- ・森林の土地を傷めず土地を育てていく配慮、地形造作、山の見立て方
- ・保水力や生態系涵養機能など、環境機能の高い森林の再生のための視点と技術
- ・環境を育む小道作りや森林内の補助的作業について
- ・枯れ始めている樹木の対処法 ・崩壊箇所、荒廃箇所の対策整備の方法 など

	内容	開催日	時間	保険代	参加費
第 １ 回	自伐型林業研修で作った作業道の周辺で、環境を育てつつ活用するための様々な造作について学びます。	11月5日（土） 6日（日）	9:00～ 16:30	500円	5,000円
第 ２ 回	ナラ枯れ被害が広がっている森林で、環境を修復する造作を中心に、環境を育てつつ活用するための様々な造作について学びます。	12月10日（土） 11日（日）	9:00～ 16:30	500円	

※基本的に野外での実習となります（雨天決行）。

※参加費の支払いは、第１回開始前に、町が発行する納付書により金融機関で一括でのお振り込みをお願いします（欠席による返金はいたしません）。

※事故等の対処として、保険に加入していただきます。保険代は、各回の当日の会場にて、その回の分を徴収いたします。

※実習は、町内の山林で行います。集合場所等は後日お知らせします。

※研修の企画及び講師を、NPO法人 地球守に委託しています。

■募集人数

20名

※応募者多数の場合は、過去に実施した大磯町自伐型林業研修の参加者及び町内在住者を優先させていただき、年齢、受講目的を考慮して選考します。

■応募要件

次の要件をすべて満たす方

- ①原則、全日程受講可能な方
- ②林業や里地里山の環境改善の現場作業に従事している方や今後取り組む予定のある方
- ③森林での活動において、土地を傷めることなく健康な森林を育ててゆくための伝統的な技や視点を学び、今後の活動に活かす意欲のある方

※過去の大磯町の研修を受講していない方も受講可能ですが、過去の研修を受講した方と同程度の知識・技術があることを前提に研修を進めます。

■応募方法

- ・所定の応募用紙に御記入の上、大磯町産業観光課にメール、ファックス、郵送（必着）又は持参
※応募用紙は、町ホームページからダウンロードまたは町産業観光課窓口にて配布
- ・応募期限 令和4年10月21日（金）

■研修当日の持ち物

- ・腰道具（ノコギリ、剪定バサミ） ・雨具 ・昼食

※お持ちであれば、以下の道具もご持参ください

ナタ、剣スコップ、山鋏（山仕事用の鋏）、石箕（石を運ぶ箕）、手ハンマー、移植ごて、貫通マイナスドライバー（軸の長さ 35cm 前後）、チェーンソー（小型のもの）

■研修に関する参考資料

『よくわかる土中環境 イラスト&写真でやさしく解説』

高田宏臣 著 PARCO 出版 2022 年

『土中環境 忘れられた共生のまなざし、蘇る古の技』

高田宏臣 著 建築資料研究社 2020 年

申し込み・問い合わせ先

大磯町産業環境部産業観光課

住 所 〒255-8555 中郡大磯町東小磯 183

電 話 0463-61-4100(内線 262) ファックス 0463-61-1991

E-mail sangyo@town.oiso.kanagawa.jp